

医学系研究に関する情報の公開について

研究機関名	独立行政法人労働者健康安全機構 大阪労災病院
研究課題名	子宮内膜症が腹腔鏡下子宮全摘出術の周術期成績に与える影響
所属科	大阪労災病院 産婦人科
研究責任者	田中 佑典
研究実施期間	開始 西暦 2025 年 4 月 7 日 ~ 終了 西暦 2027 年 3 月 31 日 (予定)
対象疾患 (予定症例数)	当院で良性疾患に対する腹腔鏡下子宮全摘出術を行った症例 (約 850 症例)
研究対象となる治療・手術・検査の時期	自 西暦 2011 年 1 月 1 日 ~ 至 西暦 2024 年 12 月 31 日
研究概要	当院で良性疾患に対する腹腔鏡下子宮全摘出術を行った症例の診療録から、患者情報 (年齢・BMI・手術歴・基礎疾患の有無 等)、手術成績 (手術時間・術中出血量・摘出標本重量・周術期合併症の有無 等)、術中所見 (子宮内膜症の有無・子宮内膜症スコア・ダグラス窩閉鎖の有無 等) を抽出し、子宮内膜症が腹腔鏡下子宮全摘出術の周術期成績に与える影響を後方視的に解析する。
倫理的配慮・個人情報の保護の方法について	連結可能匿名化を行う。対応表は外部に漏れないよう厳重に保管する。本研究で得られたデータを院外の施設へ提供することはない。学会や論文等で研究成果を発表する場合も、個人を特定できる情報を明らかにすることは決して行わない。
研究の問い合わせ先	大阪労災病院 産婦人科 田中 佑典 072-252-3561